

ヤンクワタルトサービス 図書館を中・高校生 の居場所のひとつに

YA世代向けの本は全館にあり、本の背の下部に水色のテープを貼って児童書や一般書と区別しています。

YA資料は、図書館の全資料の二%ほどですが、この資料を足がかりに他の書棚の資料へと利用が広がっていくことを期待しています。

YA資料は、毎週、担当者が、児童書、一般書を問わず内容を確認しながら選んでいます。担当者はいつもアンテナをめぐらせ、十代の関心事や出版情報を得る努力をしています。特に中・高校生に人気があるライトノベルは新シリーズがどんどん出版されるので、書店に向いて本の内容を確認したり、書評を読んだりして、収集するかどうかを検討します。成人向けに購入した本でも、YA世代にすすめたい場合はYA資料にすることもあります。また、夏目漱石の『坊っちゃん』のように、一般の書棚にも、YAコ

ーナーの書棚にも置いてある本もあります。

図書館がYA世代に読んで欲しい本とYA世代が読みたい本とがずれる場合もありますが、YA世代が図書館に足を運んでくれるよう、魅力的な書棚をつくりたいと苦心しています。

YA資料の書棚の近くには、図書館がYA世代向けに発行している情報紙「YA!YA!BOX」や「YA!YA!ペーパー」を



柳沢図書館 YA コーナー

柳沢図書館 YA コーナーには、調べものや読書ができる八人掛けのテーブルが



ひばりが丘図書館 YA コーナー

ひばりが丘図書館の YA コーナーには、調べものや読書ができる八人掛けのテーブルが

「YA!YA!ペーパー」をつづったファイル

「YA!YA!BOX」



YA!YA!ペーパー



あり、小さい子どもから大人からも独立したスペースが用意されています。



「YA!YA!ペーパー」は、一九九五年七月から始まりました。「YA!YA!」には、今、考えていることやだれかに教えてあげたいおすめの本の紹介、イラストなど、自由にかきこむことができます。小学生のよう

アイルの中で、利用者同士の交流が続いていきます。「〇〇の本おもしろいですよ」とか「〇月〇日に学園祭をします」といった内容や描かれたイラストに、「読みました！感動しました！絵がうまいですね！」など、読者が直接コメントを書き加えているのです。

昨年の七月、七夕の時期のこと、ひばりが丘図書館に飾った笹の葉にたくさん結ばれた短冊のひとつに「YA!YA!ペーパーがいつまでも続くように」とありました。後日、「YA!YA!ペーパー」のコメントから、その短冊はいつも投稿してくれる常連さんが書いたもので